

第 77 回分析化学討論会 討論主題の趣旨及び依頼講演

討論主題 (3) ---『次世代分離システムの構築を目指して』

オーガナイザ：岡本行広（大阪大学大学院基礎工学研究科）（代表者）

大城敬人（大阪大学産業科学研究所）

分離システムは安全安心かつ豊かに暮らすために必須のテクノロジーであるが、この発展には複数および異分野研究の融合・協力が不可欠である。そこで、本討論では、次世代の分離システム構築の契機とすることを目指す。

【依頼講演】

森田成昭（大阪電気通信大学工学部）

「高分子フィルムに吸着する分子の *in situ* ATR-IR 分析」

藤田克昌（大阪大学大学院工学研究科）

「ラマンタグによる小分子検出：マイクロコピーとクロマトグラフィーへの応用」

田和圭子（関西学院大学理工学部）

「プラズモニクチップを用いた高感度バイオセンシングと細胞イメージング」

大城敬人（大阪大学産業科学研究所）

「ナノポア集積デバイスによる分離・検出法の創成にむけて」

宝田 徹（理化学研究所前田バイオ工学研究室）

「DNA 複合高分子を用いたアフィニティー分離システムによる遺伝子分析」

浜瀬健司（九州大学大学院薬学研究院）

「多次元 HPLC によるキラルアミノ酸分析と医療応用」

岡本行広（大阪大学大学院基礎工学研究科）

「リポドナノテクノロジーによる分離法の創成」

萩中 淳（武庫川女子大学薬学部）

「アフィニティーを利用した高機能分離分析システムの開発と応用」

大塚浩二（京都大学大学院工学研究科）

「分離分析における特異的相互作用」

※演題は変更する場合があります。講演順は未定です。

2017 年 1 月 18 日現在